

広報 すぎなみ

Suginami



みどり豊かな 住まいのみやこ

4/1
令和4年(2022年)
No.2326

みどり豊かな
住まいのみやこ

区では、変化の激しい時代を区民の皆さんと共に切り拓いていくため、おおむね10年後の区の将来像を「みどり豊かな 住まいのみやこ」とする新たな基本構想を策定しました。今号では新基本構想の実現を目指して4月からスタートする、区の主な取り組みを紹介します。



特集

「みどり豊かな 住まいのみやこ」を 目指して～新ビジョンがスタート

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 ☎ 3312-2111(代表) FAX 3312-9911(広報課直通) 🌐 区ホームページ: <https://www.city.suginami.tokyo.jp/> 📄 発行: 杉並区 📝 編集: 広報課

お知らせ

新型コロナウイルスの感染状況によっては、本紙掲載の催し等が変更・延期または中止になる場合があります。最新情報は、区ホームページまたは区(地震・水防情報等)ツイッターをご確認ください。

広報すぎなみは月2回(1・15日)発行。新聞折り込みのほか、区の施設・駅・コンビニエンスストアなどの広報スタンドに設置しています。



杉並区区制施行90周年

「みどり豊かな住まいのみやこ」を目指して

新ビジョンがスタート!

区では、時代や社会経済状況が大きく変化する中、昨年10月に区議会の議決を経て、今後おおむね10年程度を展望する新たな基本構想を策定しました。また、このたびこの構想の実現に向けた取り組みを具体化するため、新たな総合計画等を策定しました。

今年が区制施行90周年の節目の年となりますが、希望に満ちた杉並の100年に向けて、区では、新基本構想・新総合計画等に基づく取り組みを進めていきます。



▲杉並区基本構想紹介動画

新基本構想の実現に向けてスタートします

杉並区長 田中 良

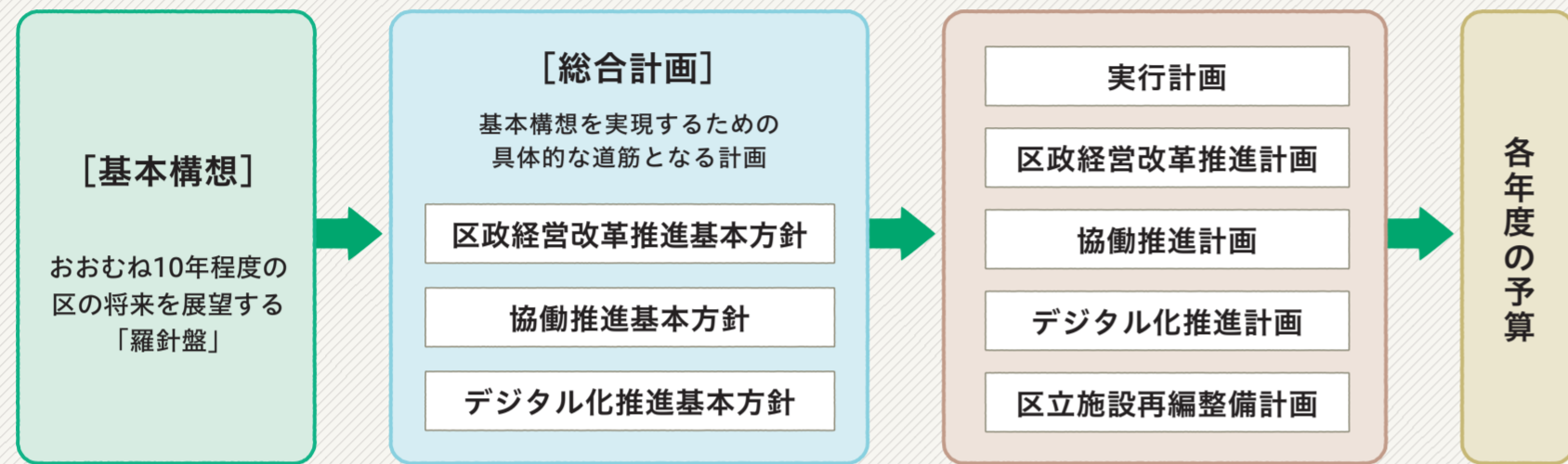


約100年前、今日の杉並の礎を築いたといっても過言ではない傑出した人物がいました。旧井荻村長を務めた内田秀五郎です。関東大震災の復興に伴う人口増加の中、当時としては画期的な全地域の区画整理事業を執行したに加え、西荻窪駅や中島飛行機の誘致、学校、井荻信用購買組合の設立など数多くの事業を完遂しました。これらによって創られたまちの基盤は確かに今に受け継がれているのです。

偉大な先人たちの連綿と続く努力によって築かれたこのまちにおいて、私自身も前基本構想の下で保育の待機児童ゼロや全国初の区域外特養「エクレシア南伊豆」の開設、特養10年1000床増床など、区民福祉の向上のために邁進してきたところです。こうした取り組みをさらに発展させ、次世代に引き継ぐため、昨年、多くの方々の尽力を得て、新しい基本構想を

策定しました。これを具体化するための総合計画・実行計画等の策定も終えて、本日からいよいよその取り組みをスタートすることになります。デジタル化の進展、超高齢社会の本格的な到来に加え、コロナ禍やウクライナでの戦禍など、私たちは先行き不透明な激動の時代を生きています。こうした時だからこそ、私は先人のレガシーをしっかり受け継ぎ、次の世代が生き生きと暮らす杉並を思い描きながら、内田秀五郎のような明確なビジョンを持って区政を前に進めなくてはならないと考えています。概ね10年後のまちの姿を「みどり豊かな住まいのみやこ」と謳った新基本構想の実現に向け、皆さまと手を携え新たな一歩を踏み出したいと思

計画の体系



基本構想に掲げる8つの分野ごとの主な取り組み

防災・防犯

みんなでつくる、災害に強く、犯罪を生まないまち



| | 現状 | 目標 ^(※1) |
|---------------|----------------|--------------------|
| 区内建築物の耐震化率 | 92.0% (2年度) | 99.0% 以上 |
| 区内における刑法犯認知件数 | 2573件 (2年度) | 1500件 |

4年度の主な取り組み^(※2)

- 特定緊急輸送道路沿道建築物等の耐震化、木造住宅密集地域等の建築物の不燃化の促進
..... 10億8405万円
- 新たに公園へ防犯カメラを設置、街角防犯カメラの増設
..... 356万円

まちづくり・地域産業

多様な魅力と交流が生まれ、にぎわいのある快適なまち



| | 現状 | 目標 ^(※1) |
|-----------------|----------------|--------------------|
| 交通の便が良いと思う区民の割合 | 93.5% (2年度) | 96.8% |
| 創業支援による創業者数 | 111件 (2年度) | 毎年度 130件 |

4年度の主な取り組み

- グリーンスローモビリティ^(※3)など次世代型交通の導入に向けた調査・研究と実証実験
..... 400万円
- 創業スタートアップ助成制度の創設
..... 1530万円

環境・みどり

気候危機に立ち向かい、みどりあふれる良好な環境を将来につなぐまち



| | 現状 | 目標 |
|----------------------|------------------|---------|
| 環境に配慮した取組を行っている区民の割合 | 87.5% (2年度) | 100% |
| 区民一人当たりの公園面積 | 2.12㎡/人 (2年度) | 2.47㎡/人 |

4年度の主な取り組み

- 「すぎなみエコチャレンジ事業^(※4)」の実施
..... 494万円
- 遊休区有地等を活用した再生可能エネルギー発電事業の調査・研究
..... 100万円
- (仮称) 荻外荘公園の復原・整備工事と追加用地の設計
..... 2億7183万円

健康・医療

「人生100年時代」を自分らしく健やかに生きることができるまち



| | 現状 | 目標 |
|---------|-----------------|-------|
| 65歳健康寿命 | 男 83.6歳 (元年) | 84.4歳 |
| | 女 86.7歳 (元年) | 88.2歳 |

4年度の主な取り組み

- 在宅医療推進連絡協議会等における医療・介護の連携強化
..... 1180万円
- がん検診の質の向上と検査体制の拡充
..... 494万円

福祉・地域共生

すべての人が認め合い、支え・支えられながら共生するまち



| | 現状 | 目標 |
|---------------------------------|----|-------|
| 高齢になっても安心して暮らせる体制が整っていると思う区民の割合 | — | 70.0% |
| 街で障害者が困っているときに声をかけたことのある区民の割合 | — | 60.0% |

4年度の主な取り組み

- 高齢・障害施策の連携による「共生型サービス」の推進
..... 128万円
- 犬型ロボット等を活用した高齢者の見守りやフレイル予防の実証実験と調査・研究
..... 100万円

※1 総合計画(令和4~12年度)における計画最終年度の施策指標の目標値。 ※2 令和4年度予算における重点事業。金額は1万円未満を四捨五入。 ※3 時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した移動サービス、その車両を含む総称。 ※4 家庭などにおける電気およびガスの使用量削減の取組を支援する事業。

子ども

すべての子どもが、自分らしく生きていくことができるまち



| | 現状 | 目標 |
|-------------------|--------------|------------|
| ●児童虐待に関する相談・通告対応率 | 100% (2年度) | 100% (毎年度) |
| ●認可保育所等入所決定率 | 92.0% (3年4月) | 100% |

4年度の主な取り組み

- 区立児童相談所開設に向けた設計、人材確保・育成 1706万円
- 認可保育所整備と巡回指導等による保育の質の向上 6億7678万円
- 待機児童解消に向けた学童クラブ整備・放課後等居場所事業の充実 4億1217万円

学び

共に認め合い、みんなでつくる学びのまち



| | 現状 | 目標 |
|---|-------------|-------|
| ●「必要なときに、必要なことを、自ら学び身に付けることができる」と感じている中学校3年生の割合 | 54.6% (元年度) | 70.0% |
| ●小中学校の老朽改築校数(累計) | 8校 (3年度) | 24校 |

4年度の主な取り組み

- 1人1台専用タブレット端末などICTを活用した教育の推進 16億969万円
- 富士見丘小学校・杉並第二小学校の改築工事、中瀬中学校・神明中学校の改築設計 13億7681万円

杉並の新たな時代を築く ～区政経営改革・協働・デジタル化の視点に立った取り組み

区政経営改革推進計画

変化が激しく、先行き不透明な社会経済環境にあって、区民福祉の向上を追求していくため、コスト削減や効率化を中心とした「量の改革」に加えて、行政サービスの一層の向上を指向する「質の改革」にも意を用いた、時代の先を見据えた区政経営改革の取り組みを進めます。

4年度の主な取り組み

- 議事録作成支援システムの活用など、デジタル技術を活用した業務改革の調査・研究 269万円
- 都区制度改革の課題解決など、自治のあり方の調査・研究 53万円

協働推進計画

多様な地域課題を行政のみで解決することが困難になりつつある今日において、区民と区、民間事業者等多様な主体がつながる新たな協働の仕組みづくりを進めるとともに、これまでの協働の取り組みをより一層、深化させていきます。

4年度の主な取り組み

- 多様な主体がつながる公民連携プラットフォームの構築 146万円

デジタル化推進計画

デジタルにより誰もが暮らしやすい社会の実現に向け、情報セキュリティやデジタルデバインドにも配慮しながら、デジタル技術を活用した区民サービスの一層の向上と、事務処理の効率化を戦略的に推進していきます。

4年度の主な取り組み

- デジタル戦略アドバイザーの活用による行政のデジタル化の推進、行政手続きのオンライン化推進、税・保険料の電子収納サービスの拡充 6691万円

文化・スポーツ

文化を育み継承し、スポーツに親しむことのできるまち

| | 現状 | 目標 |
|-----------------------------|------------|-------|
| ●歴史や文化などが、まちに根付いていると思う区民の割合 | 4.9% (2年度) | 15.0% |
| ●障害者スポーツ事業の参加者数 | 391人 (2年度) | 1200人 |

4年度の主な取り組み

- 学校施設の有効活用による地域のスポーツの場の拡充(学び分野とも連携) 2926万円
- 区立体育施設におけるユニバーサルタイム^(※5)の実施 207万円



※5 障害の種類や程度、好みなどに応じ種目等を選択でき、指導を受けながらスポーツ・運動を楽しめるプログラム。

その他の4年度の主な取り組み

区制施行90周年の節目を共に祝う

区は、4年10月1日に区制施行90周年を迎えます。この節目を区民と区が一体となって祝うとともに、その先の100周年を見据え、区のこれまでの歩みを次世代に継承し、区民の愛郷心を醸成することを目的に、記念事業を実施します。

- 区制施行90周年記念事業の実施 7525万円
- 区制施行90周年記念特別展「杉並激動の昭和戦前史」の開催、陽明文庫との共同調査 525万円

コロナを克服するために

いまだ感染の終息が見えない新型コロナウイルスについて、これまでの取り組みの継続や円滑なワクチン接種体制の整備など引き続き万全を期して取り組んでいきます。

- 新型コロナワクチン接種体制整備とワクチン接種 35億7895万円
- 専用バスによる移動式PCR検査の実施 2188万円
- シンポジウム(仮称)「新型コロナウイルスに打ち克つ医療とは」の開催 918万円

区立施設再編整備計画(第2期)・第1次実施プラン

第2期計画の7つの基本方針

- 1 施設マネジメントの推進
- 2 施設の総量・トータルコストの適正化
- 3 複合化・多機能化の推進
- 4 施設の長寿命化の推進
- 5 公民連携による民間活力の活用推進
- 6 他の公共機関等との連携
- 7 財産の有効活用



第2期計画では、区立施設が次々と更新時期を迎える中、時代とともに変化する区民ニーズに的確に対応し、将来にわたる安全・安心な施設サービスの提供や持続可能な行政運営の実現を図るため、7つの基本方針を定めました。これらの基本方針に則り、区立施設の更新、再編、長寿命化、利活用等に総合的かつ計画的に取り組み、次世代に大きな負担を押し付けることなく、今後とも必要な施設を将来の世代に適切に引き継いでいきます。

第1次実施プランの主な取り組み



学校施設

建物の状態などを踏まえて「長寿命化」する学校と「改築」する学校に分け、計画的に老朽化対策を進めます。取り組みにあたっては、子どもたちに望ましい教育環境を確保した上で、他施設との複合化・多機能化を促進し、地域に開かれた学校施設を目指します。

- 新たな改築の取り組み 神明中、西宮中、杉一小、天沼中
- 長寿命化改修 久我山小
- 学校跡地の有効活用 旧杉四小、旧杉八小ほか3校



児童館、学童クラブ、子ども・子育てプラザ

学童クラブを含む小学生の放課後等の居場所や乳幼児親子の居場所は、そのニーズが多様化・増加しており、児童館という限られたスペースの中では、対応に限界が生じています。より良い育成環境を確保するため、引き続き、児童館施設の再編整備による「子どもの居場所づくり」の取り組みを進めています。

- 小学校内等での学童クラブの実施 9カ所
- 小学校内での放課後等居場所事業の実施 8校(40校中20校で実施)
- 子ども・子育てプラザの整備 善福寺(善福寺児童館転用)ほか3カ所



コミュニティふらっと

施設の有効活用や世代を超えた住民同士の交流による身近な地域におけるコミュニティ形成の観点から、区民集会所、区民会館、ゆうゆう館、機能移転後の児童館施設を対象に新たな地域コミュニティ施設である「コミュニティふらっと」へ段階的に再編整備します。整備にあたっては、区民集会所やゆうゆう館などで活動してきた団体が必要とする活動場所を確保します。

- コミュニティふらっとの整備 方南(方南区民集会所転用)、本天沼(本天沼区民集会所転用)、高円寺南(旧杉八小跡地活用)ほか3カ所